

指針に基づく情報公開

放射線影響研究所では、個人情報保護法に基づく研究倫理指針を遵守し、この研究については、対象となる方のお一人ずつに直接説明を行い同意を得る代わりに、情報を公開することにより試料・情報を利用させていただいています。

研究成果は学会や学術誌等で発表されますが、お名前、ご住所などの情報が公表されることはありません。

研究計画書番号	RP18-61 & RP29-60
研究課題名	「広島と長崎における腫瘍登録調査」および「白血病および関連疾患の探知調査」
研究責任者（所属）	小笹晃太郎（放射線影響研究所）
試料・情報の利用目的及び利用方法	<p>利用目的：放影研の寿命調査集団（胎内被爆者を含む）および被爆二世集団に発生する腫瘍の原爆放射線リスクを明らかにするために、放影研で実施しているさまざまな研究に用いることを目的として、調査対象者の方の腫瘍診断情報を収集します。研究を通して、被爆者および被爆二世の健康保持及び福祉に貢献するとともに、人類の保健の向上に寄与することを目指します。</p> <p>利用方法：調査対象者の方の腫瘍診断情報を、広島・長崎の地域がん登録および全国がん登録、並びに広島・長崎の腫瘍組織登録から取得します。解析研究に利用する際は、調査対象者は匿名化され、個人が特定されることはありません。</p>
他の機関への提供の有無	<p><input checked="" type="checkbox"/>有、本研究は基盤研究のため、本研究によって収集された情報が、他の研究計画の中で他の機関に提供される場合があります。その場合、その旨はその研究計画書に記載されます。</p> <p><input type="checkbox"/>無</p>
利用し、又は提供する試料・情報の項目	良性および悪性腫瘍の罹患情報（診断年月日、発生部位、組織型等）
利用する者の範囲	<p>放射線影響研究所</p> <p>小笹晃太郎</p> <p>坂田 律</p> <p>杉山裕美</p> <p>定金敦子</p> <p>歌田真依</p> <p>疫学部原簿管理課・腫瘍組織登録室・病理学研究室・解析室の担当職員</p> <p>統計部解析室の担当職員</p>
試料・情報の管理に責任を有する者の氏名又は名称	小笹晃太郎（放射線影響研究所）
統括個人情報保護管理者	放射線影響研究所 業務執行理事 児玉和紀

問い合わせ先	<p>【研究担当者】 氏名：小笹晃太郎 公益財団法人 放射線影響研究所 疫学部 住所：広島市南区比治山公園 5 番 2 号 TEL：082-261-3131</p>
--------	---